

事業所名

放課後等デイサービス琳琳

支援プログラム

作成日

R6 年

7 月

13 日

法人（事業所）理念		障害児の意思及び人格を尊重し、適正な支援を行う為に必要な人員を確保し、社会適応訓練を個々の特性や環境に合わせて行っていく。								
支援方針		子供の家庭環境や精神状態、障害の特性を理解した上で、その子が学校や社会に出る為に必要な能力を身に付けられるよう努めていく。また、保護者と連携を図り、家庭環境も視野に入れ支援を行っていく。								
営業時間		平日 土曜・長期	13 9 時	30 00 分から	17 15 時	30 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※家庭の事情により必要に応じて要相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 生活していく上で必要な食事、排泄、衛生等の基本的な生活習慣が身につく、健康的な生活が送れるような支援を行う。 日常において自分で意識して、危険回避が出来るようになることを目指す。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体育館活動や外活動、レクリエーションを通して、運動機能の向上や体幹を鍛えることで正しい姿勢が身についたり、出来ることを少しずつ増やせるように支援する。 リトミックを通して、音を聴く力、音に合わせて体を動かす力など様々な感覚を身に付ける。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 周囲の空間や状況を自分で認識できる力を身に付け、その場に適した行動がとれるようになる事を目指す。 個別活動を通して数や色、形、時間等を学んでいく。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉数が増えるよう会話の中で言葉を学び、反復練習を行っていく。 正しい言葉の使い方や言い回しを学び、コミュニケーション能力を高めていく。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動を通して他者との距離感やルールを学び、他者との関係性を良好に築けるよう、いきすぎる行動や言動に修正をかけ、気持ちの良い関わりを築いていく。 								
家族支援		日頃から情報共有を行い、連携を図った上で困り事や心配事などの共有、助言を行っていく。	移行支援		本人のライフスタイルに向けて学校や関係機関と連携を図り、必要に応じて担当者会議等で情報共有を行う。					
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子供や家族に関わる地域での医療や福祉、教育等の関係機関と情報共有を行う。 地域の人に挨拶をし交流を図る。 	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 研修や勉強会、支援会議等で意見を出し合い、個々の意識づけにつなげていく。 事業所内研修の実施（毎月） 外部講座 					
主な行事等		花見、節句、節分、水遊び、運動会、父の日、母の日、敬老の日、もみじ狩り、雪遊び、クリスマス、正月初詣、山登り、リトミック、体育館活動、避難訓練、防災訓練、防犯訓練								